



●この説明書は、必ず施工される方にお渡しください。※内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲**注意**…取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

注 意

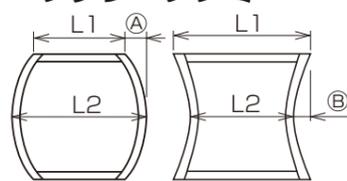
- 指定のガラス・後付けビードをご使用ください。指定のガラス・後付けビードを使用しない場合、所定の遮炎性能(詳しくは、「LIXIL防火戸登録制度ホームページ」を参照ください。)を満たしません。
- 本製品は、複層ガラスを使用するため、かなりの重量がかかります。
 - 枠の垂れ下がり・ガラス落下防止のため、下記事項を厳守してください。
 - 必ず指定のスクリーディングで枠を固定してください。
 - 必ず45×100mm以上の窓台(敷居)・30mm厚以上の間柱(ピッチ500mm以下)で開口部を作ってください。
 - 開口部を付け枠等でふかす(調整する)場合は、一体物と同じ強度になるよう取付けてください。
 - ガラス外れ止め金具取付け後、ガラス外れ止め金具が室内側に外れないことを確認してください。外れてしまう状態では取付けが不完全なため、所定の防火性能を満たしません。
- 漏水防止のため、下記事項を厳守してください。
 - 本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。防水テープと枠との納まりについては、防水テープ取扱い説明書を参照してください。
 - 枠の水平・垂直を正確に出して取付けてください。
 - 浴室にご使用の場合は必ず浴室防水部品セット(別売り)をご使用ください。

■取付け上のおお願い

- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。
- 樹脂部材ねじ止めの際は、締めすぎないでください。樹脂が割れたり、ねじが貫通したりするおそれがあります。
- 組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。

●躯体に固定する際にサッシ枠が右記の寸法になっているかを確認して取付けてください。

■サッシ枠のフレ・ツツミ



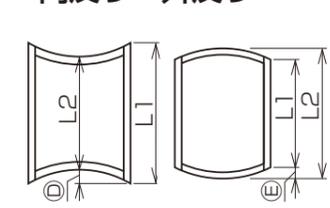
L2-L1	A	L1-L2	B
3	1.5	3	1.5

■サッシ枠対角差



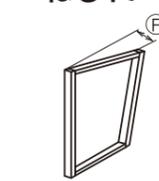
C
2

■サッシ上下枠の内反り・外反り



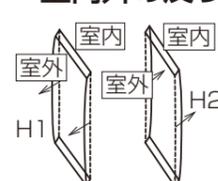
L1-L2	D	L2-L1	E
3	2	3	1.5

■サッシ枠のねじれ



F
2

■サッシ枠の室内外の反り



H1	H2
1	1

■ねじ・押縁・部品一覧表

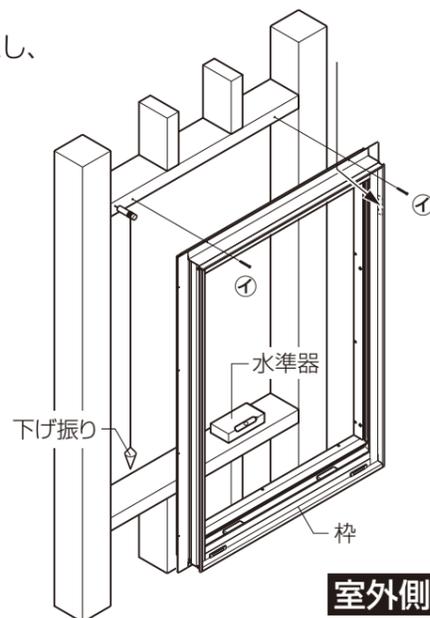
スクリーディング φ2.1×32	皿木ねじφ3.1×20	皿タッピンねじ φ3.0×20

押 縁・ガラス外れ止め金具・交換用縦枠補強金具			
上用/1本	縦用/2本	ガラス外れ止め金具/2本	交換用縦枠補強金具/2個

■取付け順序

1 枠の仮止め

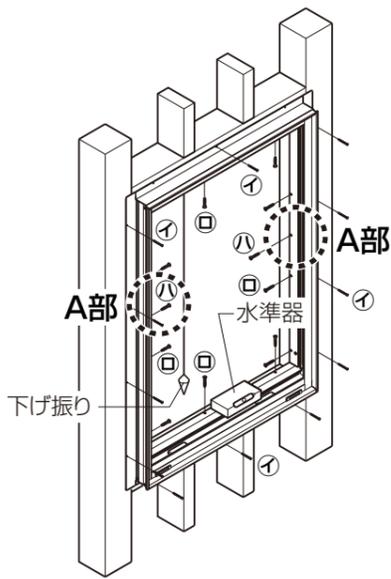
●開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めします。



■取付け手順

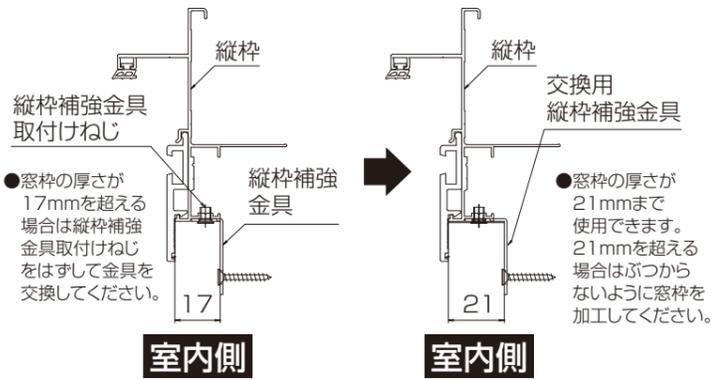
2 枠の調整と固定

●下げ振り・水準器で枠のねじれ・倒れ・ゆがみを直した後、固定します。



■A部 縦枠補強金具について

●ご使用の窓枠の寸法によって、同梱の交換用縦枠補強金具に交換、もしくは、縦枠補強金具に合わせて窓枠を加工してください。



●窓枠の厚さが17mmを超える場合は縦枠補強金具取付けねじをはずして金具を交換してください。

●窓枠の厚さが21mmまで使用できます。21mmを超える場合はぶつからないように窓枠を加工してください。

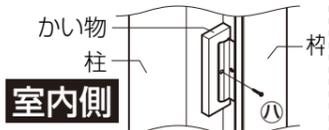
室内側

室内側

▲注意

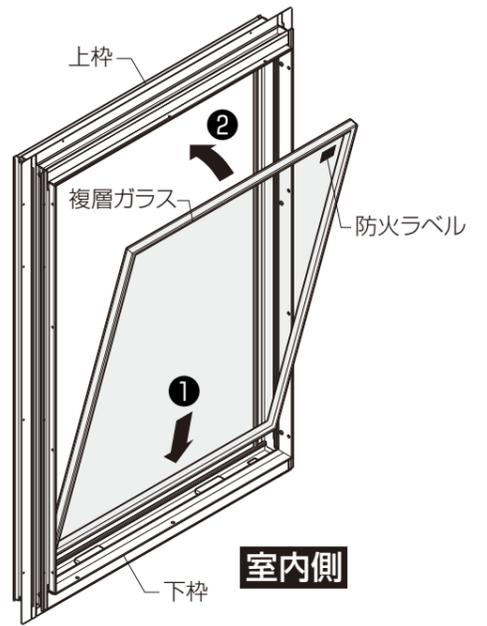
- 枠の水平・垂直を正確に出して取付けてください。
- 本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合せ部に防水テープ(別売り)を張ってください。

■A部詳細図



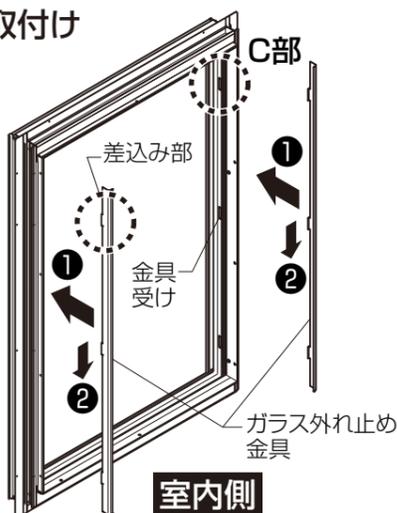
3 ガラスの建込み

①下枠→上枠の順にガラスを室内側からはめ込みます。

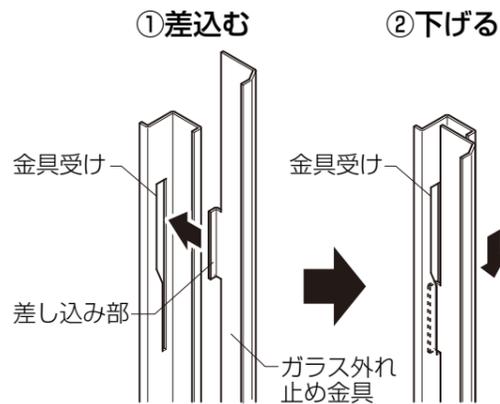


4 ガラス外れ止め金具の取付け

- ①ガラス外れ止め金具の差込み部を上から順に金具受けに差込んでください。
- ②ガラス外れ止め金具の差込み部がすべて金具受けに入っていることを確認してから、ガラス外れ止め金具を下げてください。



■C部詳細図



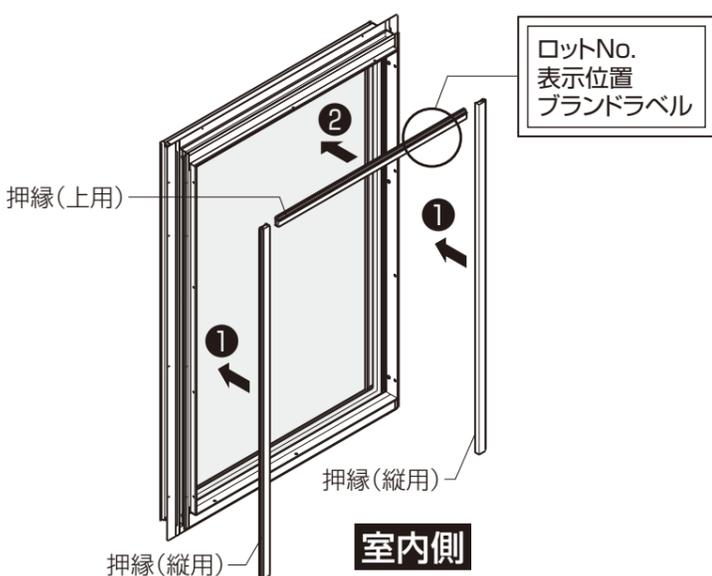
▲注意

●ガラス外れ止め金具取付け後、上枠アングル下面とガラス外れ止め金具上端の距離が図の寸法になっていることを確認してください。



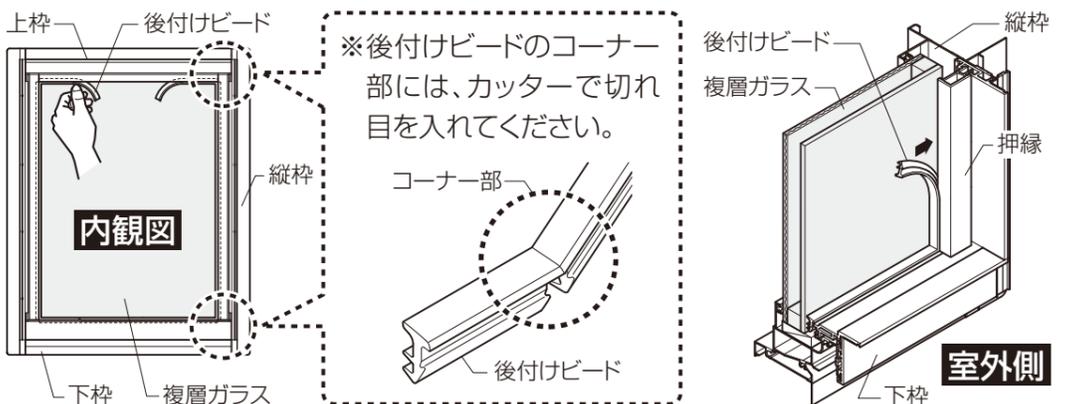
5 押縁の取付け

- ①縦→上の順に押縁を入れます。
- ※押縁(縦用)は下を基準として、下→上の順に取付けるようにしてください。
- ※押縁に木片を当て、ハンマーでたたき込んでください。



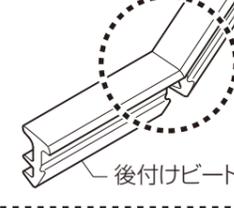
②4方に後付けビードをまわします。

※ビードの押込みがきつい場合は、後付けビードを100mm程度に切断して上・縦の3方に入れ、押縁とガラスのクリアランスを確保してから押し込んでください。



※後付けビードのコーナー部には、カッターで切れ目を入れてください。

■C部詳細図



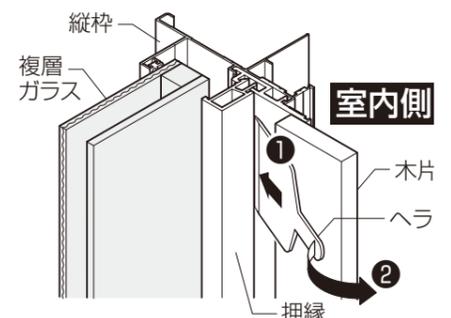
▲注意

●後付けビードは必ず指定のものを使用してください。

■ガラスの外し方

※取付けと逆の手順で取外してください。

※ガラスを外す場合は、後付けビードを外した後、押縁を上→縦の順に外します。その際、押縁と上・縦枠の間に右図のようにヘラを突き当たるまで差込み、てこの原理を利用して押縁を外してください。押縁(縦用)を外す際はヘラと縦枠の間に木片を挟み、てこの原理で外すようにしてください。(樹脂に傷やへこみが付かないようにしてください。)



■お願い

●組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。

